



# 森ボラ 通信

第228号 2021年5月20日発行  
NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**  
URL <https://www.shinrin-npo.info/>  
札幌市豊平区平岸1条1丁目8-8ラルズ生活研究センター  
TEL (fax): (011) 816-7010  
E-mail: hshinrin2002@nifty.com

## トピックス

### 森ボラ活動に参加して

老田 一世

初回の森ボラの活動に参加して感じたことは、楽しい!! でした。2回3回…回を追うごとに、楽しさはどんどん大きくなり、「なぜこれほど楽しいのだろう」と不思議に思いはじめた矢先に、原稿の依頼を受けました。お借りした鋸とヘルメット姿を家族に見せるだけで満足してはしゃいでいる場合ではありません。それからは真面目に「森ボラの楽しさについて」思いを巡らしながらの活動でした。

活動を通して気付いたことは、楽しい!! と感じているのは私だけでは無いようだ、ということです。集合時間よりもはるかに早く来る先輩方の黄色のヘルメット姿、心から楽しんでいる様子が明らかです。私個人の「楽しい」だけでなく、参加する皆が楽しいのはなぜなのか。今の私には持て余す大きな問いを手に入れてしまいました。そのため、今後も継続して森ボラの楽しさの核心に迫っていきたいと思います。

最後に、毎回充実の作業を準備・調整して下さる幹事の皆様、そして、誰もがアプローチできるよう開かれている森ボラを作ってくださった諸先輩方に心から感謝いたします。今後の活動を怪我無く元気に続けられるよう、筋トレに励みます。どうぞよろしく願いいたします。



澄川南小自然観察会支援活動



キノコ植菌活動

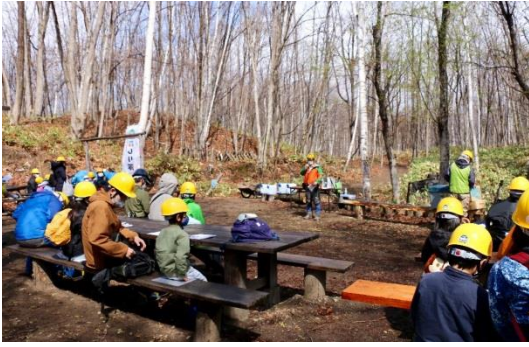
## 活動報告

### ◆ 2021 親子森林教室 森しり隊 第1回活動報告

#### 第六期森しり隊が始動!

しかし、気まぐれな天気には勝てず、残念ながら途中で終了。

4月18日に予定されていた第1回目が雨天の為1週間順延し、25日に開催されました。この日も天候はどうなるか分からない状況にありましたが、何とかかなりそうな天気予報に望みを託し決行しました。第6期の今年度は今までの最多数の25名の隊員が入校し、内6名が昨年からの継続隊員です。入隊資格の基本は保護者と共に参加できる4～6年生の小学生であることですが、弟妹がいる場合は低学年の参加も認めており、今年度の構成は6年生7人、5年生2人、4年生9人、2年生4人、1年生3人となっています。自然への関心が深まる中で、また、コロナによる生活スタイルの一変が後押ししてか、今回は30名の入隊希望者がありました。協会も大幅に枠を広



開校式の様子 I

げて受け入れましたが、残念ながら5名の方には次年度まで待ってもらうことになりました。

今回の隊員増加に備えて協会は子どもたちに十分な活動をしてもらうために、また、コロナ感染予防の観点からも周到的な準備をしてきました。工作や昼食時に使うベンチ・テーブルの増設、テントトイレの設置、手洗い場の増設、そして運営上の工夫としては子どもたちの班編成を5つにしてそれぞれに年長経験者のリーダーを置く、保護者にも子どもたちの見守りや作業参加をこれまでで

上をお願いするなどです。これらの準備に事務局メンバー他協会員が智恵と労力を注ぎました。(私もそのメンバーなのですが私の貢献はゼロ、肩身が狭い)

待ちに待った25日の第1回目には順延で都合がつかず5名が欠席しましたが、20名の森しり隊員が参加しました。まずは開校式です。主催者を代表し樫棒さんが歓迎の辞を述べ、ついで三橋さんから1年間の活動の概要(森しり隊活動ガイド2021年度版配布)を説明し、続いて大窪さんから森の中で行動するうえで注意すべきことを説明しました。開校式と言えば参加者の初対面に自己紹介の儀式が必須ですが、天気具合を考慮して受け入れ側、入校側共にごく簡単に済ませざるを得ませんでした。

さて、開校式後のメイン活動項目は新規隊員のネームプレートを作る、キノコの菌を植えることでしたが、さあいよいよ活動開始と言う段で、それまで何とか活動可能だなどと思われていた空が雲で覆われ雨が降り出しました。雲は北北西から流れており、その雲色は暗く厚く見え、暫く雨が降り続くことが予想されました。ネームプレート作成にはバーニングペン(電気ごて)を使いますが雨中での作業は危険であり、清澤隊長が断腸の思いで本日の活動停止・解散の宣言を出しました。このため、植菌体験は次回に回し、ネームプレート作成はバーニングペンを隊員に各々持ち帰ってもらい、家で製作してもらうことになりました。協会員は雨の中で、車に避難した家族ごとにバーニングペンの使い方・注意点を説明して回りました。天気には勝てません。



開校式の様子 II

参加者が帰った後、協会員で今日の為に準備したものを片付けていると、皮肉にも天気が回復、このまま何もしないで帰るのは勿体ないと林内散歩をすることに。歩きながら今日の活動停止の判断は拙速だったかな等と思っていると、晴れたり、霰が降ったり、一向に安定した天気にはなりません。林内の水芭蕉、エンゴサク、サンショウウオの卵の観察、シイタケ採取等楽しい散歩をし、小屋に戻り昼食後に解散しました。やはり林内活動は天気が良くとも悪くとも楽しい。でも、お天気さん、お願いします。今年、あと6回の森しり隊行事日は宜しく頼みます。(文・高橋)

## ◆ 現場報告 ～ 今年の水質調査始まる

水質調査は会で始めてから3年目になり、4月には北大院生の高柳さんを講師に水生昆虫同定講習会を行い、今回は北海道の春らしさを感じながら5月14日に今年1回目の水質調査を行いました。参加者は佐野隊長、市山、樫棒、本郷それに体験入会者の林さんです。今回は区域最下流の下流橋と上流橋で、調査項目は気温、水温、PH、電気伝導度および水生昆虫採取と同定を現地で行い、採取した川水は管理小屋に持ち帰り、簡易パックテストを行いました。簡易パックテストの項目はリン酸態リン、COD、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素、アンモニア態窒素、鉄と昨年と同様な項目です。確認した水生昆虫はヤゴ、カワナ、ヨコエビ、トンボの幼虫、ガガンボ、カゲロウの幼虫などでした。今年から採取した昆虫は、同定後に速やかに現地に戻すことを原則にしました。

調査の時は昔の学生時代や子供の頃に戻ったように、好奇心旺盛な顔で目を輝かせ背中を丸めて昆虫を見つめます。楽しい貴重な時間です。調査結果の詳細は後日お知らせします。（文・樫棒）



上流橋での調査の様子



採取した水生昆虫

## ■ お知らせ

### ◆ 森ボラHPを一部改修しました

2019年に森ボラのホームページ（HP）をリニューアルしてから2年が経ちました。リアルタイムで日々の活動を見ることが出来るようになり、HPを見て入会される会員も増えていることから、新しいHPが皆さんから親しまれ活用されていると感じています。

そして2年が経った今、より使い勝手が良く、より充実した情報提供ができるように、HPの一部改修を行いました。改修した主な項目は次の通りです。

- ①森ボラの「活動地紹介」のページを設け、澄川都市環境林や支笏湖周辺活動地などの位置、面積、状況写真を閲覧できるようにしました。
- ②トップページ・お知らせ欄の文字の大きさや色を指定できるようにして、重要事項や緊急事項が目立ってアピール出来るようにしました。
- ③入会案内・会員紹介のページ構成とデータを更新し、外部に魅力あるボランティア団体であることをよりアピールできるようにしました。
- ④「会員のページ」を充実させました。1つは“会員へのお知らせ欄”を設けたことです。これは会員に限定してお知らせする内容を掲載する場所で、事務局の他、今年度スタートした20周年記念委員会等専門委員会の報告を掲載し、会員との情報共有を目指すものです。2つ目は「会員掲示板」を設けたことです。これは会員間で情報や意見を交換する場で、例えば、あることに意見や疑問を持っている会員が投稿し、そのことについて別の会員（複数）が意見を述べる事が出来るようにしています。

以上が今回の森ボラHPの改修の内容ですが、この他HPの一部の情報をSNSを使って外部に積極的に発信していくことも考えています。これを機に会員の皆さんがより一層HPを活用されることを期待しています。（文・広報委員会）

## ■ 澄川の自然 21

### アズマイチゲ 〈 東一華 〉（キンボウゲ科）

4月初め、まだ木々が芽吹く前に見つけました。子供たちのホダ木を置いてある土手に登る坂の右側です。落葉が沢山積もった間から一輪そっと顔を出していました。

一華の名は姫のように可憐な花を1本、茎の頂に一つ付けることからきています。

落葉樹林の多年草。廻りに小さな葉があるので種がこぼれたのでしょう、来年はもっと沢山咲くのではと楽しみです。この他にヒメイチゲ、キクザキイチゲがあります。（文・写真/西野澄子）



## ■ 今月の幹事会

出席者(5月6日):市山・大窪・樞棒・清澤・松藤(コロナ対策のため少人数で開催)

1. 2021年6月、7月スケジュール(6月幹事会6月8日(火)10:00～、コロナ対策のため少人数で開催)
2. 4月以降のコロナ感染状況を踏まえた対応:5月後半の活動を縮小。(ホームページに掲載)
3. 2021年4月会計報告:了承。
4. 第1回親子森林教室報告、雨天中止後の次回活動予定:いずれも了承。
5. 森林・山林多面交付金決定内容、4月の活動報告:いずれも了承
6. 第19回総会議案書最終確認:了承
7. 現場報告
  - ・4/10 水生昆虫調査講習(講師:北大院生高柳さん):今後も指導を継続。
  - ・4/27 石狩森林管理署(野幌にて他団体からの要請):今後の推移を見る。
8. 現場対応
  - ・5/10 澄川南小打合せ:大窪、清澤出席。
  - ・5/14 澄川南小4年生観察会:60名程が参加予定。樹木園まで案内。酒井さんの葉っぱの話。
  - ・5/20 道種苗組合青年部より寄贈苗の受取り:早急に澄川苗畑に仮植を行う。
  - ・5/30 野幌道有林活動:寄贈苗の植栽、シェルターの設置など。稚樹の管理表を作成。
  - ・6/7 支笏湖烏柵舞活動:アカゾマツ補植は秋に行なう。
9. その他
  - ・HPの改修、自然観察指導員講習会・木育マイスター育成研修会申込:いずれも了承。
  - ・NPO法人登記、助成申請状況、20周年記念事業:いずれも了承。
  - ・札幌市みどりの管理課意見交換会:6月の幹事会で協議。

## ■ 活動履歴

月日	行事・活動地	参加人数	活動内容
4月18日(日)	澄川	-	第1回親子森林教室:雨天のため延期
4月20日(火)	澄川	21	水生昆虫調査講習、キノコ植菌、作業道倒木処理
4月22日(木)	札幌エルプラザ	13	臨時幹事会(総会議案書の確認)
4月23日(金)	野幌道有林	18	区域測量、稚樹マーキング、ツリーシェルター設置
4月25日(日)	澄川	18	第1回親子森林教室(開校式)
4月26日(月)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
4月28日(水)	澄川	15	キノコ植菌、機器整備、集材
5月1日(土)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
5月4日(火)	澄川	17	木道補修、ホダ場整備、苗畑整備
5月6日(木)	ラルズ生活研究センター	5	幹事会(スタッフのみ参加)
5月10日(月)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
5月12日(木)	澄川	-	コロナ対策により活動中止
5月14日(木)	澄川 齊藤リング園	16 8	水質調査、苗畑整備、植樹、澄川南小4年生観察会、リング古木整理